

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（224）

2. 日時：令和5年3月29日（水）17：00～18：00

3. 場所：原子力規制庁16階C会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

小舞管理官補佐、島田安全審査官、荒井安全審査専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 統括管理室 主幹

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他5名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下、原子力機構という。）から、第53条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）に係る説明があった。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所（南地区）高速実験炉原子炉施設（「常陽」）第53条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大の防止）（その1：多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応を除く。）

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はいそれでは、資料説明をさせていただきます。資料 10 は 206-1 になります。めくっていただきます。6 ページから 30 くらいで破損形状についてと、一応新しい別紙を準備してございます。内容については 7 ページからでございます。まず 1 ポツについては、
0:00:20	P R A のロールの事象の概要を説明してございます。ちょっとここで割愛いたします。2 ポツが、損傷炉心物質の安全容器内の形状の想定ですが、
0:00:31	これも従前別紙 C で臨界性評価のところの説明をしてきた内容の再掲になりますけれども、両括弧 1 から両括弧 4 のような事象推移を想定しておりますので、円柱状のような密に堆積することを想定していると、いうことを行う。
0:00:51	加古市川両括弧 4 で書いております。ちょっと若干今夏飯野ご指摘を踏まえて、内容を追求しておりますのは、両括弧 3 の最後の方で、
0:01:03	シャイグラフィイト柔軟に 100%水堆積するということで空気キーがある等の非保守的な想定はしておらず、100%すべての損傷炉心物質が 100%密度で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:17	<p>解析するという極めて保守的な厳しい条件で評価をしているということ を両括弧 3 に書いております。両括弧 4 ですけれども、小チラーは損傷 炉心物質が損傷していく過程で、約 900 度でどうで事象が推移してい きますので、</p>
0:01:37	<p>損傷炉心グッズが全体的に溶融して広く形状を変えると、というようなこ とはなく、炉心のもともとの形状である円筒形中継の形状が大きく変わ るということは考えがたい。このような考え方で、円柱形を想定してい るとということ等の説明をしています。</p>
0:01:55	<p>3 ポツですけれども、その円柱形の形状が有効性評価に与える影響につ いて両括弧 1 に書いております。確かに損傷していく過程では、どのよ うな形状で、損傷するかというの不確かさが非常に大きいところろ うでございまして、円錐状に、</p>
0:02:15	<p>するようなことも考えられますけれども、安全要件の熱の伝わり有効性 評価での安全基盤なりの健全性評価という観点からいきますと、溢れ止 めの部分に対して、最も接触面積が大きく、また</p>
0:02:31	<p>上に高いような成長になりますと、冷却効果がある冷却材に多く接する 面積が多くなりますので、そういう観点でも、やはり振れ止めの中に円 柱状に堆積するという想定が、評価でも保守的な想定であると。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:49	<p>そういうことを書いておりますんです。7 ページの下からですがけれども、有効性評価の冷却性の解析において、コーポレート本部に堆積させるような法的な集積させるということを書いています。</p>
0:03:04	<p>本有効性評価におきまして、損傷炉心物質の温度、グラファイトの温度と言うのは、メーカーでありますのでこういったものの融点から比べましても十分に裕度が大きく、地下形状の不確かさの影響は小さいというふうに考えております。</p>
0:03:20	<p>両括弧 2 ですがけれども、またほう素の損傷炉心物の安全要求の例、臨界性の影響の評価と、</p>
0:03:27	<p>いうところも観点では</p>
0:03:31	<p>次の資料の別紙 38、8-38 人、従前まとめ資料に書いてございます通り、円錐状の方が臨界性としては厳しくなると、いうこと、形状になります。評価といたしましてはこちらの図に示しております通り、</p>
0:03:50	<p>かなり極端に、塩水の表面積が最小となるような極端な形状をとって臨界性の評価を行っております。その感度解析の結果をこの下の表に示してございます。</p>
0:04:04	<p>堆積高さサーが 2 メートルという</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:07	現実的には考えづらいような形状まで想定した上で、実効増倍率については十分に低く、臨界に至る恐れがないと、いうことを確認しているところでございます。最後に書いてございますけれども、
0:04:23	この評価につきましては損傷炉心物質が全量、もう 100%密度へ移行するという極めて保守的な想定それから制御棒、
0:04:34	及び本プロセス業務の中性子吸収材。この事象成果いきますと、この損傷留守の中に取り込まれルーことが想定も確からしい想定としてございますがそれについては全く含まれないという十分保守的な条件で解析をしていると、いうことを 8 ページまでに書いてございます。10 ページ以降が、
0:04:54	別紙 8-38 でございまして、これはこれまでまとめ資料の別紙でつけていた内容になります。15 ページ、今回円錐所について、従前はずっと幾何形状等なく、
0:05:10	円柱状の方に対して、円錐状の
0:05:15	公表面積が最小となる塩水を想定するとだけ書いておりましたけれども、今回その塩水について、どのような幾何形状で解析をしているのかっていうのは図でわかりやすいように、第 3 図、15 ページの第 3 図を追加をいたしました。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:32	それ、ここまでがロールセルにおける損傷炉心物質の形状に関する説明になります。以降が店舗申請書及び添付書類の
0:05:45	変更になります。19 ページが最初の変更箇所でございます。
0:05:51	19 ページには申請書本文の資機材になります前回ヒアリングで、ライナーについても資機材に努めるべきであるというご指摘をいただきましたので、そちらを反映いたしましてこちらを追加すると。
0:06:04	いう対応を行ってございますし、それから次の変更箇所が163 ページになります。
0:06:13	163 ページは1 アルゴン系系の系統図を示してございます。こちらにカバーガス1 カバーガス系のバウンダリーを示してございます。
0:06:24	供給側については外側の供給設備隔離弁からその中に入った供給弁をバウンダリー。それから、排気側に関しましては格納容器の隔離弁の部分、こちらを確認する段取りとして、
0:06:39	定義してます。また安全盤でございますので安全盤の手前の止め弁の機器ところまでを、1 アルゴンガス系のバウンダリーということにしております。あと原子炉冷却系冷却系のバウンダリー原子炉冷却材バウンダリーについても、図示するようご指摘をいただいておりますのでそれについて今資料作成中ですので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:58	次回以降のヒアリングで提示できるように準備をしているところをでございます。続きまして 202 ページが次の変更箇所になります。
0:07:09	えっと 102 ページは添付書類 8 学級がいいになります P スポーツの断熱及び等ぐらいにライダーを加えたというのは、先ほど本文の変更と同じでございます。
0:07:20	それに伴いまして、上昇の説明についても、一部、ライナーを整備するという変更をしております。
0:07:28	ですから 203 ページにいきます次のページになります。
0:07:32	こっこのページ、仮設電源設備について仮設電源ケーブルについても追求する指摘をいただきましたのでこちら追記しております。またその下の仮設計器に関しまして、
0:07:43	こちら前回温度検出器等の抵抗測定、抵抗測定等と書いてございましたが、具体的に明確化するという観点で、仮設計器で測定するのは温度検出器しかございませんので、
0:07:57	温度検出器等の等を削除いたしまして、あと抵抗測定、低コスト抗体を使っておりますが格納容器の温度をございましてそちらと、あとは冷却材の温度計こちら熱電対使っておりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:10	抵抗及び電圧測定のための各測定器を配備するというので、もう少し具体的に特定するように記載を改めました。それで 276 ページになります。
0:08:24	276 ページは各評価事故シーケンスにおける対応手順の概要になります。こちら先行しておりますのは、右上に、運転員と対応要員という記載ございましたけれどもないように、
0:08:40	この記載について、現場対応範囲で統一することにいたしましたので、この右上の、運転員と現場対応範囲の作業というふうに、15 の評価事故シーケンスすべてについて、
0:08:55	水平展開をして修正を行いました。続き 431 ページをお願いいたします。
0:09:06	31 ページは先ほどのライナーを資機材に付け加えたということを反映いたしましてこの格納容器防止措置の資機材の説明においてもライナーを整備する構成のラインを整備するというふうに書き直しを、
0:09:21	出していました。続いて 437 ページをお願いいたします。ろうズー事象の損傷炉心物質の形状に関しまして、もう 100%密度で、炉容器振れ止め構造物内に円柱形で、塊上、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:41	堆積するということについて 100%密度で堆積させているということを追記をいたしました。次に 439 ページをお願いします。
0:09:54	こちら二つの影響評価ですけれども、この損傷炉心物質の安全容器内冷却性の解析におきましては、不確かさの影響評価で、
0:10:04	発熱条件を 1.5 倍に増加させて評価をさせていただきますので、こういった損傷炉心物質の幾何形状の不確かさの影響はこの不確かさ影響評価で上回るができているという説明を追記しております。それから次の 440 ペイジーをすいません 440 ページお願いします。
0:10:24	ここでは原子炉内ナトリウム液面計ですけれどもこちらの添付書類 8 の計測の名称と整合をさせました。
0:10:34	続いて次の 441 ページです。こちらのライダーを資機材に追加が大きく、
0:10:46	させていただきます。455 ページをお願いいたします。
0:10:51	こちら右した下の部分ですけれどもこちら前回、少し誤ってライナーによる格納機破損防止措置というふうに書いてしまっておりましたので、
0:11:02	手動による措置については格納容器破損防止措置の有効性を確認した上での自主対策であるということに記載を改めました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:10	それで 463 ページをお願いいたします。
0:11:14	ちょっと日が小さくて恐縮ですけれども、格納容器破損防止措置のコンクリー再開冷却系による原子炉容器外面冷却の説明。
0:11:24	におきまして時系列ⅠⅠに基づく運転員の操作手順を少し少し具体的に記載をいたしました。内容といたしましてはこの原子炉容器の外面冷却の開始前から、
0:11:38	通水流量を増大させる手順を実施するということ等を追記しております。原子力が明確に、そういったところで備えまして、
0:11:49	原子炉容器外面冷却のⅠC、もう少し上ですね、その商業冷却系による原子炉外面冷却の部分の文章の説明ですけれども、
0:12:01	最終的にルールを切り替えるのは、酒類冷却系による流動が途絶する処理系による崩壊熱除去に失敗すると。
0:12:11	判断した時点で、最終的に原子炉容器外面冷却く改修前に、Ⅱ期不窒素ガスのルールを切り替えるという手順を十分以内に実施するというこ とで、こういった手順ですので、
0:12:23	最後原子炉外面冷却の有効性評価の解析の改修前の初期状態から、原子炉容器の外面には定格流量の窒素が流れていると低角条件での

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:36	今後で臍帯冷却の運転がされていると、ということになりますので、解析の初期からそういった条件を適用して変え有効性評価の解析を実施していると。
0:12:47	いうことをこちらに通知いたしました。続いて 487 ページをお願いいたします。
0:12:55	587 ページも先ほどと同じでライナーをそっちに追加いたしましたので、こちら、核熱の防止措置の、の記載をラインを含めたものに改めてございます。
0:13:08	続いて 515 ページをお願いいたします。
0:13:12	515 ページからが F の事象になります。中性子の破損建設 B の
0:13:21	すぐれている点といたしますか、利点といたしまして直ちに検出できるということで、以上直ちに続ける DM の方を、
0:13:31	措置として整備すると、いうことをまず書いています。A ポツですけれども、こちら側が曾根麻生の建設、これも早期には検知できますので、数十分程度の早期に検知をすると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:44	<p>そういうことをなおそのカバーがそうね保存系施設については、耐震性が確保されていないが、年度予算にその破損を検知する手段として有効であると。</p>
0:13:54	<p>いうことで耐震性確保されていないので自主対策に位置付けているということを明確にさせていただきます。それで 516 ページ、お願いいたします。516 ページの説明作業と所要時間の説明になります。</p>
0:14:09	<p>まだ燃料破損検出系のぐら警報が発した場合と書いてございましたが、数表現の適正化いたしまして運転上の制限値に達した場合というふうに松江が変更しております。</p>
0:14:21	<p>それからその検出時間とあとは操作時間の考え方をこちらに追記しております。またその 10 分間検出までの 10 分間は、この F P の中性子の先行角が、</p>
0:14:33	<p>炉心から県費の中性子線とか、後からそうされるのに要する時間であるということでまだ約 10 分、それから、燃料破損検出系の 1 時間であるということで、手動スクラム操作、これらの操作、</p>
0:14:49	<p>要する時間については約 10 分ということで評価をし直しまして合計 20 分といた強いました。20 分についても十分十分に関しましては、十分な</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>時間余裕を確保して設定しているものであるということ等を書いてございます。</p>
0:15:03	<p>それが次の 517 ページをお願いいたします。床チラーはす、線出力密度や集合体出力、</p>
0:15:13	<p>の設定それから流量の設定についての考え方を追記しております。まず熱的制限値を仮定するということで実際炉心の作設計値設計で出現する温度を線出力集合と出力、</p>
0:15:29	<p>等を仮想的に上回る熱的制限値を設定していると、ということで最初に定期制限値を仮定するということを書いております。それから (3) では閉塞は形成されていない状態で、</p>
0:15:44	<p>この熱的制限値を設定するために、仮想的な値として、418%センチメートル 2.24 メガワットという値を書いています。これ各設計においては、</p>
0:15:54	<p>最大線出力が 330 数 U p p e r センチメートル出力約 1.7 メガワットになっておりますので、これを十分に大幅に上回るような活動的保守的な設定であるということを書いていきます。</p>
0:16:07	<p>また集合体流量については中間の温度を燃料の最高温度これを熱的制限値に設定するための調整といたしまして、これ 8.57 k g / s e c という</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>ことで大体中心位置の燃料集合体の流量と同じ流量を設定しているとい うところになります。</p>
0:16:28	<p>続いて 522 ページをお願いいたします。</p>
0:16:32	<p>522 ページ N F - 炉心損傷防止措置の手順になりますけれども従前はカ バーガスの自主対策の記載がございませんでしたので、</p>
0:16:42	<p>炉心損傷防止状況判断のところ旁に遅発中性子小での研修を失敗してる 場合は、カバーがそうでの検知を行うということを追記をいたします。</p>
0:16:55	<p>1 人で 526 ページをお願いいたします。</p>
0:16:58	<p>ところに 6 ページから s 使用済み燃料の損傷の棒 C2 になりますとこちら 従前作業員という用語を使ってございましたけれども、これ現場対応範 囲で全体を統一すると。</p>
0:17:10	<p>ということで全体の統一を行いました。本資料の説明については以上で ございます。</p>
0:17:18	<p>はい、ありがとうございます。直していただいたところは今ご説明い ただいたところと、</p>
0:17:24	<p>ちょっと確認大丈夫ですかね。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:28	はいお願いいたします。はい昨日ちょっと電話通じて確認させてもらったんですけど、ロール3ですよねロールの3で、補助冷却系のインターロックあると思うんですけど、
0:17:42	補助冷却系でポニーウォーターを1台停止する、インターロックってまとめ資料には書いてもらってるんですけどあれはちょっと申請上見える形にはなってませんが、特にか書かなくても大丈夫っていうことですかねあれは、ちょっとそのきっかけっていう前にちょっと考えを聞いておきたい。
0:18:07	今152ページに、補助冷却系サイフォンブレイクの自動動作についての説明。
0:18:15	書いてございます。はい。これらーのどうさあが自動的にされるということの説明してございまして、冷却材の漏えいが発生いたしますとこれは冷却材の漏えい検出器は自動的に検出をいたします。
0:18:29	また江黒江田が所定の範囲を超えて漏えいしますと、建設冷却材液位の低低信号これも自動で発信いたします。この二つの信号で購入モーターが自動で停止をしますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:44	森本も自動停止し、この三つの信号のAND条件が成立したところで、 1 補助冷却材プロジェクト弁の会議の動作がされると、ということ等になりますので、
0:18:55	これら一は自動で
0:18:59	作動するという説明で
0:19:04	説明されていると自動作動についての
0:19:07	説明はされていると、いうふうに考えてございました。はい、ほかに式は以上です。はい、じゃあここで読んでくれってということですかね。
0:19:22	はい。ここで読めるというふうに考えておりました。わかりました。じゃあこれでいくとして、
0:19:34	じゃ補助冷却系の弁をあける回路は特に申請書上は登場しないけど設工認では、特に手間じゃないですねそういうのは言ってない。
0:19:45	ない。
0:19:53	論理回路だと思ってるかな、細かいところはさっきの議論に変えると、対象になるのかなと思って聞きましたけども、組成扱いだとううでしょう。計測制御系統設備に施設に入るんじゃないかなと思うんですけど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:22	おかしいかな。もうもしあと詳細設計側で書くっていうのでも、よければここはこういう書き方で、動作しますってことでとりあえず一旦受けますけども、いいですか。はい。ごめんなさい
0:20:39	250円になってます。プロモーターの停止のインターロックはより書かないってことなんですか、書いてないのとあとサイフォンブレイク、弁を開くための、
0:20:52	インターロックっていうのも特には書いてないけど動作をするって書いてあるから、サイフォンブレイク弁を一遍が開く動作回答させて自動的に変えたらそうそれを変えさせるための、
0:21:07	カエルみたいなのは、東條させないけど、うん。こうやって動くからわかるでしょっていうことですね。うん。回路、片野さんの指摘は、
0:21:17	その回路を継続専用検討する、登場しないんですかってことなんですね。この通って、具体的にどこにあるんですかね。
0:21:31	場所です。会合で、そのリレーがある場所のことでリレーとか、中央制御室調節です。抽選技術ですか。
0:21:52	アイザワ村審査会合で指摘したじゃない、真ん中の括弧で乗り換えるって書いてなかったっけ、（口）2回の。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:02	書いてもらう。
0:22:05	取りかえると何かホッケートリップしゃ断器とか微妙な方から受けました。
0:22:13	戸部勉コツ、論理変えるんで書いてない。
0:22:18	ロジックとか、
0:22:29	11日だ。はい。
0:22:34	サイフォンブレイク留め自動インターロック自動インターロック病院たろう。
0:22:42	自動登録。
0:22:44	はい。
0:22:47	このインターロックを持ってますってのは書いてあるんだよね。ふうん。
0:22:51	違う。そういう意味なんでしょうね。そういうという単語は。
0:22:57	そうです。
0:22:59	転出しさせることで、
0:23:05	はもうこうなってくるあれですね審査書上こういう載っているかなと思って問いかけてるんですけど、価格の難しいですかねこういうのって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>こんなインターロックが作動して弁が開くっていうふうに、何かそんな名称はそもそもないのかもしれないですけども、</p>
0:23:24	<p>そうなんだろう、くうのは、</p>
0:23:29	<p>可能ではないんですけども、何ていうんしょ。</p>
0:23:32	<p>サイフォンブレーク弁を開くためのシーケンシャルな回路なので、自動で経営会議する、</p>
0:23:43	<p>インターロックがありますよって、自動で開になりますよっていうのが書いてあれば、その大浦には、</p>
0:23:51	<p>そういう会があるんだなっていうのでわからないのね。すいません。原子炉合計括弧スクラムみたいな、何かそういう下ろしたのがあるのかなと思って聞いてんですけど、そんなものはないってことですねそうするとないですよね。はい。多分グループ弁を作動させる。</p>
0:24:11	<p>ためのリレー回路があるだけの話で、おにぎりとかそういうのはないので、そういうことねじゃあこれ検査上はもう弁の開閉ができるっていうので確認するしかないわけですね。</p>
0:24:23	<p>そうそういうことですね。わかりました。信号を入れて、弁が開閉できるっていうことを確認するからそのぼろっとした何か、括弧スクラムと</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	括弧アイソレーションみたいなそんな回路が存在するわけではないってことですね。
0:24:37	そうですねそんな回路が存在してるわけじゃないでしょうか。
0:24:42	わかった。そういう形では書けないということですね。はい。
0:24:48	だけど動作をするっていうので約束はしますよということでひとまずは理解をしました。はい。
0:24:55	はい。
0:24:59	じゃあ続けてえっと、ページで言うところの 261 ページこれ今回修正じやありませんが、261 ページです。
0:25:11	前回書いてもらって、③のところ上部プレナムにおけるデブリベッド冷却って聞いてこう見て書いてくれたんですねありがとうございますと言って終わったんですけど、ちょっとよくよく見ると不思議なところがあるんで聞きますね。
0:25:23	で、不思議なところの一つは応力は約 11MP a で結構でかいっすねって話で、下部ヘッドのときは 2.8MP a だったはずなんすけどここ随分大きいんですけどこれ 100%出して狭いところに入ってるから、そういうことですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:40	タブレットの部分ですと出るしか載ってないんですけども、この部分はまだ炉心構造物ですとか原子炉容器の下部です。下部プレナムのナトリウムですとか、
0:25:51	支えてる重量が非常に大きい食うんになりますので、
0:25:55	その分応力として高くなっております。いやこれ、下部ヘッドより厳しいですね原子炉容器に対して、壊すかどうかという観点からいうと、
0:26:08	だから今まで下部ヘッドが抜けるかどうかだけをねみんな思ってたんですけど、だからそんなところよりも実はこっちの端っこに行ったら、暴力的に厳しいっていう綾部対わかったからいいんだけど、そうなんですねっていうことですね津山 11 って大きいなって思ったのと、
0:26:23	あともう 1 個その次の文章さす 304 について、900 度出られるクリープ試験結果やって十分小さくですけど、十分小さくっていうには 11MP a 確か 1 万時間で大体 11MP a だったと思うんです。
0:26:39	1 万時間に対して 11MP a と十分小さいってでは言えなくて、言い方変えた方がいいんじゃないかと思ったんですよこれは、破断に対して十分時間が長いとかね、なんかそういう言い方に変えた方がいいんじゃないですかね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:54	これ温度条件が 900900 度、こちら 120 って何ゆえそういう言い方をしたいのか、900 度で話をするんだったら、900 度の結果だと十分小さいとは言えない。
0:27:07	2.8 だったからね、小さいっていうのはわかったってことだったんですけど、
0:27:13	ここ、これはどう、どういう感じで言いますとやっぱ 700 何十度っていうので見てるから十分小さいってそういうことですか。
0:27:22	そうですね 760 だと 4. 契約通りのそこの温度にも余裕があります 1 万時間もありましたら、これは十分小さいという得るだろうという考えでやっておりました。我々この 900 度以下ので一たもございますので、
0:27:41	850 度ですが 800、750 度のデータを加えて、十分小さいとういうのか、または小さく、十分小さいっていうのを、先ほどご提案いただいた通り、ちょっとそのような表現をやめるのか、
0:27:58	これ内部で検討いた強います。すいません提示いただいてたクリップの表を見ると、900 までしか書いてなくて、900 だとね 11 メガっていうので比べると 1 万時間で交差しちゃうから、
0:28:13	まあ十分長いから破損には至らないっていう言い方なのかなと勝手に受けとめたんですけど、まあそうじゃなくて 700 度でいったらもっと上に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	行くから、暴力的にも十分小さいといえるのであればそういうことでもOKです。はい。
0:28:30	はい承知しました。ちょっと僕対応検討いたします。天田じゃちょっとねそれでいいっていうんだったらこれでいいって後で教えてもらえればいいし一応こういうことだと受けとめますので、それが今900じゃなくて700度ってものに対しては確かに小さいといえるってことで、今のところ、
0:28:47	わかってきますので、変えるのであれば言ってもらえればいいですね。 はい。
0:28:52	わかりました。はい。はい。
0:28:58	で、もう1個その次黒文章でまずって書いてあって、冷却材温度も課題になることはなくっていうことですけどこれはここにこう書いてますけど、
0:29:08	260 ページのbの解析結果のところの柱書を見れば、バウンダリー温度550を超えないからいいんだよって言うことだからいいっていうそう受けとめてよろしいですか。
0:29:25	これは285 ページの図で示して、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:30	<p>おります通り原子炉出口冷却材温度についてはその下の図ですね、こちら出口り強度については 500 増を超えずに崩壊熱の減衰に伴って落ち下がっていきますので、この結果を踏まえて冷却材温度が過大になることなく、バウンダリが健全であるという説明になります。はい、わかりました。では二つですね大井</p>
0:29:50	<p>力的にも大丈夫。バウンダにどんどん 550 度行かないから大丈夫。この二つで 0 ですよとこう言ってるということですね。はい。</p>
0:30:00	<p>その通りです。わかりましたありがとうございます。確認したかったのはそこだけですのであとは、また見てわかんなかったら聞きますけどとりあえずいいってことで、はい。</p>
0:30:10	<p>じゃあ、どうぞ、有吉です。1011 ページちょっと出してもらえます。</p>
0:30:19	<p>ちょっと上を送ってもらって、</p>
0:30:23	<p>いきすぎありがとう。これ 800 R だから、</p>
0:30:29	<p>MK-III の炉心等価直径が 800 なんて、その新規等価直径の場合なんですよ。これ、この寸法的に言うと、</p>
0:30:39	<p>その通りです。それで、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:42	これは、まず私の理解では炉心露出した時点の崩壊熱でもって、全部をここに落としたという想定ですよね。
0:30:53	はいその通りです。高炉心露出でしたからそのカブプレナムにはナトリウムが残っている状態。
0:31:02	だから、ここで議論するときは、例えばインベントリーはその時のインベントリーですよね、炉心が出てきた時のイベントリーが、
0:31:10	そのまま残ったままで、ここに、そうする深部が全部移行しましたというわけですよね。
0:31:19	はい少し保守的に少なめで評価しておりますけれども、その通りで炉心にはまだナトリウムが残っております。はい。それで、これは燃料とスチールが、
0:31:30	まざった状態で 100%ミスであると、ということですね。
0:31:39	はい。その通りです。スチールは、燃料と空炉心構造材と、
0:31:45	それから原子炉容器の底ですか。あと炉心構造物のどっかも入ってるんですかね。
0:31:56	はい 12 ページに新組成がございますけども原子炉容器ですとか、リークジャケットですから料金の本パネル。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:06	別とか炉内構造物、こういったものを取り込んで、
0:32:11	お湯おります。はい。すみませんちょっと代表だけでは書いてないですけども炉内構造物ですとか、集合体ラッパ管ですとかそういったものを含めて、
0:32:24	スチールと村長、山頂燃料が今後されているという想定になります。これが100%密度で今後、均一混合ですよ。
0:32:37	鳥飼です。よろしいでしょうか。はい。
0:32:41	どうぞ。はい。BIGジャケットとか、或いはフォンパネルとかそういう構造物はこの新聞紙の中ではなくて1011ページの図を見ていただいでわかりますように私物下側に、
0:32:53	あるという想定になっています。はい。
0:32:57	そうするとこれは炉心構造物と燃料物質が、土肥金氏に戻って、そうですね炉心ALPSのみの混合物という扱いになっています。はい。
0:33:08	わかりました。理解しました。
0:33:10	ちょっとこれでもって言い方はまた少し考えます。
0:33:21	何かあるんだよね。これ多分、こうならないっていうのをあえてこうしてるから飛躍があって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:28	その飛躍のところにロジックを求められるとちょっと辛いんだよね。ああですとか何とかかんとかで決めたでいいですけど、そうそうなんかそうしないと、そこで理解してもらわないと駄目だよ。それじゃ戸部田野が言ったのかとか、そうじゃないのかとか言ってもそれは言っても仕方ないんで、
0:33:46	ちょっとねこれで収める方向で私検討しますんで、今日はとりあえずこれで結構です。どうもすいません。あまり機構論的にどうかっていう議論でも早いでもんね。だからもう、こう、こうなってもその 100%としたりいいんじゃないですかっていうことだと思しますので、
0:34:05	これ以上厳しくなんか何はないですよっていうことがいえる臨海委員会もちょっと入れてもらって、塩水もやってもらって、ニュースってちょっとざっくり。
0:34:16	はい。いや、ちょっと考えてからすいません、すぐそれからあと山元さん、刀禰。
0:34:27	ローカルフォール通って検出 20 分と、スクラムで 10 分とって、停止、十分 10 分短くしたんですよ。
0:34:38	はいその通りです。
0:34:41	実際どうなんですかね

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:46	申請方例えば強い方だったらね、
0:34:48	指示値が上がるのを、1回の整地もなんか時間かかりますよね。うん。 のこぎり状に上がってきて、
0:34:56	決算としては田野木暮ということでしょ。
0:35:01	はいその通りです。
0:35:03	それが有田とかどっかで運転上の制限値を超えた超えないという判断す んですよ。
0:35:13	はい。そうです。
0:35:16	で、今それが何、10分、
0:35:22	それは十分
0:35:25	はい。今は中性脂肪をすぐ想定しておりますので、そちら側が十分に上 がると、いう想定をしております。
0:35:39	何か、いや結局すいません 20分を十分に短くしてくれっていう気は毛 頭でなかったんですけど、20分が筋が通るのはそれで結構ですっていう ことで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:50	その数字を整理して欲しいということだったんですよね。ただね、逆に短くされてもその数字が通ってない気がしちゃって、どうしようというのが相談なんです。
0:36:01	すいませんちょっとここはあまり急いで止める必要がないという事象でしたので、他の事象と比べて、あまり必要のない、
0:36:14	余裕が入っていたと。
0:36:16	いうふうに考え直しまして、ちょっと 20 分に変えたんですけども、
0:36:21	いや、もうね、する必要がない余裕が入ったって別に良くて、
0:36:26	おっしゃるようにそんなに新急に進展するようなものでもないでしょうから、これ慎重に判断しますっていうのはそうしてもいいと思うんですよ。うん。
0:36:37	だからそのままです。ど、どういう形の
0:36:42	必要ないという、
0:36:45	といったらメロックスもないんだけど、
0:36:51	持っておいて止めたくないんでしょ、これで。
0:36:55	すはいそうですね間違っってとメールはそれは避けないといけないと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:03	だからだーん子供との 10 分後 20 分のところで、
0:37:08	もういろいろ明日移行したいというお考え考えてくれればね、もうそろそろよかったんですけど、
0:37:16	逆にそれがなくて、時間が短くなっただけであってそこがないから、よくわからんとする判断、そういうふうにスクラムをする時間といたって、
0:37:28	判断は、
0:37:31	判断ってどうやって判断何を判断するのかっていう、うん。
0:37:36	本当。はい。この報告の発想が本当にあって、
0:37:40	そうじゃないのかっていうようなことを、
0:37:43	考えてるかな。
0:37:45	いやもうこれはもう、もうほとんど、主権者にしたタイムリーさ 0 ます N H K の警報がありまして、運転員がその値が運転上の制限。
0:37:58	逸脱、超えていると、いうふうに判断すればそれで、当直長に超えますと、原子炉停止という指示が出て、すぐに出動することは押すだけです、
0:38:09	この一連のソーサーは明確に増えている場合には、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:13	5分から10分あれば十分なU字管をもって実施できる操作だというふう に、
0:38:20	感がなお強いました。他方先ほど相田さんおっしゃられた通り、
0:38:29	明確に
0:38:32	数値押す、大幅に超過するかっていうと、そうじゃない場合にもござい ますし、加賀層の検診の値と、
0:38:42	両者見比べたイヤーの時もあると思いますので、やはり根本の検出系の 判断に、従前通り20分の時間がかかると。
0:38:54	ということでこれは元に戻すようにしたいというふうに今考えておりま す。僕難しいと思うんですけど、中根曾根戸部微妙なところに来るかも しれないと。
0:39:05	ただね慎重な判断をしたりといったところをね、もう少し、
0:39:09	ね市長してもらえるといいんですけど。
0:39:15	はい。承知しました嘘の、思春期信号がね、適当に受けた例えば揺らぎ が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:25	何かわからんけど審査会られてて、一瞬これだけ本当どうか見極めたいとかね。だから十分こういうことを確認したいとかって言うんだったら、私はそんな飛び越さないなと思ってて、
0:39:38	木嶋要するに運転上の制限をどうやって決めたかわからんけど、そこをね、明らかに超えてますというのを判断するためには、やっぱり見極める時間が欲しいというんだったらそういう説明したと思うんですけどね。
0:39:53	はいありがとうございますそのような説明をさせていただ聞きます。
0:40:00	ちょっとそれで他の皆さん納得するかってのはあるんで、
0:40:04	1ヶ所でもう1回やりませんかね。
0:40:09	はい、承知しました1度修正をいたします。はい。
0:40:15	私はそのぐらい、ありがとうございます。
0:40:18	53時間どうでしたっけ。はい。
0:40:22	じゃあまた審査書に落としてみてあれですね不足があればまたお願いすると思いますけど、もしお尻ってというか皆さんの締め切りはいつですか。
0:40:30	郵送。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:33	ただ、それはちょっと今ここじゃないほうがいいね。はい、じゃまた後で聞こう。
0:40:37	はい。ひとまず、
0:40:39	53条の関係はこうだということで、どっかにもあるんですよ。
0:40:47	まず、今日いただいている資料のご説明と、それに対する確認は以上ということなんで、ヒアリングはこれで終了とさせていただきます。はい、ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。